

第4回定例会12/10～12/13

第4回定例会は、12月10日から13日までの4日間の日程で開催され、令和元年度一般会計補正予算、各特別会計補正予算の3件、赤平市空家等の適正管理に関する条例の制定等の議案6件を審議しました。意見書案第13号、14号を賛成多数で可決、その他の議案はすべて全会一致で可決となりました。その他1件の報告を報告済に、選挙管理委員・選挙管理委員補充員の各選挙を行いました。

**カフェ議会開催！
市議会が市民の声を
聞きに行きました！**

昨年に引き続き今年も交流センターみらいで開催しました。

(11月28日午前10時～午後4時)

10名の市民の方々にお越しいただき、お茶を飲みながら意見交換をさせてもらいました。いただいたご意見を抜粋して掲載します。ありがとうございました。



かわら版

No. 54



各地域の高齢者の避難方法は？
免許返納できる環境、地域交通は！
共同浴場は今後どうなる？
小学校統合と各児童館・センターの扱いは？
100世帯以内の町内会館は行政で管轄すべき！
除雪の件、玄関前に雪のかたまりを置いていかれて困る！
ガイダンス施設をイベントで活用してほしい！
カフェ議会をあちこちで開けばよい！
役所や病院の対応がやさしくなかった！
行政組織の改革、人口減少に伴い今から取り組まないといけないのでは？

ご意見(抜粋)

公明党



五十嵐美知

一般質問（9名）

【答弁】病児・病後児保育はとても大事な事業であると認識している。今後は専用スペースの確保と看護師等、保育士の専任配置が必須となり、事業実施について慎重に検討していく。

子育て支援について

【質問】屋内遊戯施設については、未就学児童や小学生の子どもがいる世帯の半数以上が「冬期間や雨天時に屋内で安心して遊べる場所が欲しい」と希望している。早期に応えていくべきではないか、考え方を伺う。

【答弁】以前より屋内遊戯施設は要望が高いので先進地への視察も行つている。今後の子ども・子育て会議の協議事項として慎重に検討していく。

防災・減災について

【質問】防災行政無線については、これまで災害時、地域住民と行政をより身近になるように設置を質問してきたが進捗状況を伺う。

【答弁】設置概要は、屋外拡声器を幌岡、若木、文京、豊里、市街、住友、茂尻、平岸の各地区などに10箇所設置、個別受信機は土砂災害特別警戒区域内の世帯、指定避難所、市内福祉事業所、町内会館など800箇所に配布を考えているが、この他に希望者がいる場合は購入して頂くことで対応する。

有害鳥獣について

【質問】病児・病後児保育については、子育て世代にとって子どもが病気なり生活にかかる重要な問題で保護者より望む声があり、行政としてしっかり応えるべきでないか、考えを伺う。

【質問】災害弱者にも配慮した避難誘導マニュアルの作成について伺う。

【答弁】今後においても、河川に隣接する地先の協力を得ながら、普通河川整備を進めていく。

民主クラブ



東成一

努めしていく。
【質問】当市における工ゾシカの捕獲の現状をふまえ、今後どのように対応を行うのか伺う。

【質問】アライグマの数は、増加傾向にある。今までより多く捕獲する考えはあるのか伺う。

【質問】アライグマの数は、増加傾向にある。今までより多く捕獲する考えはあるのか伺う。

赤平市まち・ひと・しごと創生総合戦略の総括について

【質問】基本目標④は、ほとんどが施設整備、公園整備となっている。市民の中には財政的に将来を不安視する声も多いことから、特に炭鉱遺産公園整備については、現状を活かした事業に絞り、これ以上の開発を断念することを求めたい。考えを伺う。

【質問】運転免許証返納における助成措置をどのように考えているか伺う。

【質問】運転に不安をする高齢者が免許を返納しやすい環境づくりを進めていく。

【質問】運転に不安を有する高齢者が免許を返納しやすい環境づくりを進めていく。

【質問】関係人口という観点からも、この施設を有効に活用していきたいと思うが、財政状況も鑑みると、公園整備による多額な費用をかけるといふことは、現状では難しいと考える。

【質問】交付金が出るからやつぱり公園化を進めることはない。もう少し明確な姿勢を見せる必要があるのではないか。

【質問】交付金が出るからやつぱり公園化を進めることになりかねない。もう少し明確な姿勢を見せる必要があるのではないか。

子育て支援について

【質問】高等学校等の通学費助成の増額について考えを行なう。

【質問】助成額の増額について、前向きに検討する。

日本共産党



木村恵

【質問】交付金が出るからやつぱり公園化を進めることはない。もう少し明確な姿勢を見せる必要があるのではないか。

【答弁】 赤平市の状況に合わせた総合戦略にする必要がある。各事業を行う上で、財政状況、有り難い財源ということは考慮するが、交付金ありきではないということは申し上げる。

子ども・子育て支援計画について

【質問】 この計画は総合戦略の推進にもしっかりと活かされてきたが、幼保の一体化は進まなかつた。児童福祉施設整備計画には、認定子ども園について2つの案が併記されたまま。来年度に基本設計に取り掛かることになつてゐるが考え方を伺う。

【答弁】 ニーズが少ないと現行の認可保育所への期待が大きいこと、後年度負担増大による財政状況の悪化などの懸念などから、その必要性も含め、今このタイミングで建設を行うべきかどうかで建設する場合どのようないと考へてゐる。

市道の整備について

【答弁】

全市的な工事のか。
地域の幹線道路が、老朽化でひどい状況である。市の計画で、どのような対応していくの

【質問】 現在5サイトで炭の黒など、こだわりの返礼品を活用してはどうか。
【答弁】 今後の参考とさせていただき、返礼品事業者とも協議し、魅力あふれる返礼品を取り揃えていく。

【質問】 エルム高原温泉ゆつたりとケビン村の大規模改修について伺う。

3小学校統合後の課題について

【質問】 平成28年4月に一度に改修となると、単年度で億単位の費用を要することから、市全体の事業の優先順位を検討の上進めていく。



平岸コミュニティセンター



茂尻小学校

新政クラブ



安藤繁

ふるさと納税について

【質問】 インターネットサイトは費用対効果もあり、もっと活用しては如何か。

【答弁】 現在5サイトであるが、サイトを増やすだけの職員体制が整つておらず、返礼品事業者とも相談し対応していく。

年次計画に含め、実施に向け努めていく。

赤平振興公社について

【質問】 公社役員に民間人を登用し、ノウハウを活用しては如何か伺う。

【答弁】 役員の選任は、株主総会での決定事項であり、意見については、公社に伝える。

新政クラブ



御家瀬遵

市長公約における報酬の引き下げについて

【質問】 特別職報酬等審議会の結果と市長公約との整合性について、審議の現状と今後の取り組みについて伺う。

【答弁】 キャンプ場については、札幌や旭川など都市部へのPR、エルム高原温泉ゆつたりについては、カレンダーやチラシなどを使い、空知管内の老人クラブ・企業・団体などへのPRを図つていく。

【答弁】 先の市長選で報酬削減を公約し、「決意をお示しする」としたが審議会の意義並びに審議会の答申を民意と捉え決意した。

か。特に茂尻地区の振興及びコミュニケーション維持のためにも、統合後の茂尻小学校施設の活用を考慮できないか伺う。

【答弁】 第6次赤平市総合計画では、小学校3校の個々の計画までの記載がないため、令和2年度の公共施設等総合管理計画の見直しの中での協議修正を行う。

2020/1/1

新政クラブ**市政運営について****北市勲**

【質問】畠山市長が就任以来、赤平市政の方向性を示した場面や赤平市が直結する人口減少問題、少子高齢化問題、地域公共交通問題などの解決に向けた姿勢が見受けられないが、これらの問題に對し正面から立ち向かい、将来構想を描き、そして実行に移していくのが市長の責務と思うが市長の考え方を伺う。



以来、赤平市政の方向性を示した場面や赤平市が直結する人口減少問題、少子高齢化問題、地域公共交通問題などの解決に向けた姿勢が見受けられないが、これらの問題に對し正面から立ち向かい、将来構想を描き、そして実行に移していくのが市長の責務と思うが市長の考え方を伺う。

【答弁】市政運営については「住民福祉の向上」を主軸に考えており、「市民を幸せにすることは難しいが、ほととつたといふ市民を一人でも少なくしたい」というのが私の一番の願いであり、そのためには「住民主権」の諸原則の実現に向け全

市町の支給状況と市の財政状況を鑑み、報酬審議会のご意見を賜り早急に取り組む」と掲げており、赤平市の特別職報酬は、近隣市町の報酬より多いに基づくものである。「報酬審議会のご意見を取り組む」と掲げており、赤平市の特別職報酬は、近隣市町の報酬より多いに基づくものである。条例を議会に提出の際は、審議会の意見を聞くことになっている。

【質問】市長報酬削減について伺う。

新政クラブ**市長の町づくりの考え方について****竹村 恵一**

【質問】高齢者の多い当市にとって、市役所窓口対応のワンストップ化について伺う。

【答弁】高齢者に優しい窓口サービスは必要だと考える。サービス実施について導入している自治体を参考にし可能性の研究をしたい。

移住・定住は様々な要因が重なり合っている。まづ移住・定住に関心を持つ方に特化したワンストップ窓口の強化を図る。

【質問】学校教育と社会教育の関係、コミュニティ・スクールについて伺う。

【答弁】学校と地域住民が相互理解を深める会議を重ねてきた。今まで2回の会議で想定以上に深まつたと考える。今後も会議を重ね、支援の輪が一步一步広がる努力をしていく。

雪対策について

【質問】交差点付近に除雪された雪が高く積み上げられ見通しが悪いため、大変危険である。毎年要望があるが、事故防止の観点からも道路管理者の連携を強化する事で対応できないか伺う。

【答弁】各種バスの乗降調査やヒアリング調査、乗り継ぎ環境など具体的課題を整理し、解決するための具体的調査が必要であり時間を要するが、地域公共交通活性化協議会を設置し、令和2年度より取り組んでいく。

教育行政について**民主クラブ****伊藤 新一**

【質問】赤平の学校教育をどのように捉え、施策へ取り組むか伺う。

【答弁】わずかではあるが着実に学力は向上している。子ども塾、公設学習塾は継続していく。また、教職員のスキルアップの為の先進地視察なども必要と考えている。今後は負担軽減の為に校務支援システムの導入も検討しながら、赤平の学力・体力向上を図っていく。

【質問】私の後援会会報の中でも「市長(特別職)の報酬を削減」とし「近隣市町の支給状況と市の財政状況を鑑み、報酬審議会のご意見を賜り早急に取り組む」と掲げており、赤平市の特別職報酬は、近隣市町の報酬より多いに基づくものである。条例を議会に提出の際は、審議会の意見を聞くことになっている。

【質問】市長報酬削減について伺う。

【質問】赤平に住んでもらえる方を増やす施策について伺う。

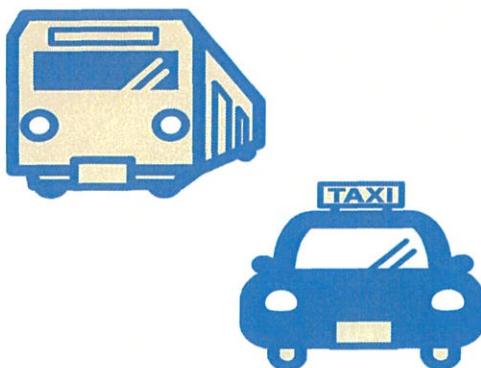
【答弁】創生総合戦略の効果・検証を行い、第6次総合計画の重点プロジェクトと位置付けている。

【質問】赤平の学校教育をどのように捉え、施策へ取り組むか伺う。

【答弁】各種バスの乗降調査やヒアリング調査、乗り継ぎ環境など具体的課題を整理し、解決するための具体的調査が必要であり時間を要するが、地域公共交通活性化協議会を設置し、令和2年度より取り組んでいく。

【質問】交差点付近に除雪された雪が高く積み上げられ見通しが悪いため、大変危険である。毎年要望があるが、事故防止の観点からも道路管理者の連携を強化する事で対応できないか伺う。

2020/1/1



【質問】 住宅地を含めた生活道路の除排雪について、現状の課題認識と今後の対策について伺う。

【答弁】 高齢化により、除雪が困難になつたとの要望が多くなつてきている。現在利用状況及び除雪状況などの調査を開始し課題の洗い出しを行つる私道の除雪について大変要望が多くなつてきている。また、各町内会からも市内に多数存在する私の除雪について大変要望が多くなつてきている。現在利用状況及び除雪状況などの調査を開始し課題の洗い出しを行つる私道の除雪について大

できる問題ではないため、連携した対応が必要であり交差点における歩行者及び車両の見通せる範囲の安全確保について継続して要望していく。

あかびら市立病院の将来像について

【質問】 地域医療構想圈が具体化されれば、近未



行が多くのなつてきてきている。現在利用状況及び除雪状況などの調査を開始し課題の洗い出しを行つる私道の除雪について大

【質問】 臨時財政対策債のあり方について

【答弁】 今後の国における財政状況が不透明な中で、発行を抑制することは将来の財政負担を軽減させる手段と考えるが、全額を取り崩しながら当初予算を編成し、年度末に基金を積み戻していくが、現況では貴重な財源として発行可能額全額を發行する必要がある。

一刻者俱楽部



鈴木 明広

臨時財政対策債の起債

【質問】 臨時財政対策債に依存せずに節約すれば、将来は歳出の制約を受け部分が減つて、自治体にとつては得になると思うが、今後とも起債を続けるのか、もしくは起債限度額の一部にするのか

【答弁】 現在の規模を当院が、また各市の公立病院においてどこまで維持できるものなのか。一方で中空知圏域では200年には人口が62,000人まで減少することが推測される中で、中空知の理想の医療提供体制のあり方と当院がどのよ

りに役割を果たしていくべきかが、今度最も大切な論議の中心と認識している。役割を果たしていくべきかが、今度最も大切な論議の中心と認識してい

るが、全額を取り崩しながら当初予算を編成し、年度末に基金を積み戻していくが、現況では貴重な財源として発行可能額全額を發行する必要がある。



第3回臨時会 11/27

第3回臨時会は、11月27日に開かれ、赤平市特別職の給与に関する条例及び赤平市教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部改正、令和元年度一般会計補正予算など10議案について審議が行われ、すべて全会一致で可決されました。

主に人事院勧告に伴う条例改正、補正予算となつた他、畠山市長が諮問した報酬等審議会の答申を受けて、市長、副市長、教育長のそれぞれの給与、市議会議員の報酬を減額することとなりました。

Aコープ赤平店閉店について

12月18日の行政常任委員会において、Aコープ赤平店閉店についての報告がありました。内容は、令和2年1月末を持って閉店することが突然告知され、地域住民は大きな衝撃を受けている。町内会からも料品を中心とした小規模店舗の運営を望む声が上がっている。これらの事情から赤平市としても要望書の提出を考えているとの事でした。赤平市議会もこの報告を受け、全議員で協議した結果、地域住民の不安を考え、要望書の提出を行うこととしました。12月19日には市長とともに、若山議長が要望書の提出に行きました。

《議会の動き》

10/ 7 議会改革検討協議会

11/12 行政常任委員会

- ・あかびら市立病院の経営状況(4・5・6・7・8・9月分)について
- ・第6次赤平市総合計画策定について
- ・人事院勧告等について
- ・エルム高原施設の指定管理について
- ・教育行政事務の管理及び執行の状況に関する点検・評価について
- ・赤平市都市計画マスター プランの見直しについて
- 11/12 全員協議会(議員報酬の改正について)
- 11/25 議会運営委員会
- 11/25 議会改革検討協議会
- 11/27 第3回臨時会
- 11/28 カフェ議会



12/ 5 議会運営委員会

12/10 第4回定例会(～13日)

12/10 議会運営委員会

12/11 行政常任委員会

- ・赤平市会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定
- ・地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定
- ・赤平市空家等の適正管理に関する条例の制定
- ・公の施設の指定管理者の指定について(赤平市保養センター外3施設)
- ・北海道日本ハムファイターズ「北海道179市町村応援大使2020」について
- ・吉野第一団地1号棟(子育て世帯向け住宅)について
- ・市営住宅及び特定公共賃貸住宅の連帶保証人の見直しについて
- 12/18 行政常任委員会
- ・Aコープ赤平店閉店について
- 12/20 議会改革検討協議会

◎意見書7件可決

全会一致での採択5件

*令和元年台風19号等からの復旧・復興に向けた対策を求める意見書

*「あおり運転」に対する厳罰化とさらなる対策の強化を求める意見書

*授業料減免制度の現行水準を維持することを求める意見書

*英語民間試験延期にとどまらず入試改革の抜本的な見直しを求める意見書

*公立学校の教員に「1年単位の変形労働時間制」の導入をしないことを求める意見書

賛成多数での採択2件

*日米共同訓練の規模縮小とオスプレイ参加の規模縮小を求める意見書

*「再編統合」対象の公立公的病院名公表の撤回を求める意見書

※詳しい議決結果及び賛否の公表については赤平市議会ホームページに掲載しています。

かわら版編集委員会 委員長 鈴木 五十嵐 成 明広 美知一 東 安藤 木村 繁 恵 (東)	す。 も充実して参りますのよろしくお願ひしま	す。 も充実して参りますのよろしくお願ひしま	れる市政のため、かわら	ておりまます。今年も開かれ、信頼さ	てにの声を議会からも市民の皆様	いきました。これからも市民の皆様	もと近望等、市民の方々の身	議会では、市政への意見、	要がな問題をお聞きするこ	議会では、市政への意見、	市い民の方々にまつた。な	あいつたとき、まさに丁寧な答	教育一般除質く会間10名られ	4月12日から第4回から定日まで

編集後記

※このかわら版のお問い合わせは、赤平市議会かわら版編集委員会TEL32-1858までお願いいたします。